

## 「自治振興会、区・自治会の整理」に係る再検討について

【議会やこれまで地域の皆様から寄せられている意見を踏まえ検討する内容】



当初、令和5年度から具体化する考えでしたが、拙速に進めるべきではないと判断し、令和5年4月実施にこだわらないこととします。

○自治振興会の仕組みを再構築し、本市の住民自治がさらに進むよう再検討します。

（再検討する内容の例）

- ・ 区・自治会と連携した自治振興会運営
- ・ 自治振興交付金のより有効な活用方法
  - 4種類の自治振興交付金の垣根を低くし弾力的に使えるなど、より自由度を高めます。
- ・ 自治振興会への監査体制
- ・ 自治振興会が実施することで区・自治会より優位性が発揮できる事業
- ・ 地域住民の参画を促し、モチベーションを高めながら活動できる地域通貨などの仕組みの検討
- ・ 自治振興会の情報を得るための地域コミュニティのICT化
- ・ (仮称)自治振興会条例等の必要性
- ・ 自治振興会役員を選出に係る地域の認知度向上
- ・ 自治振興会の範囲
- ・ 自治振興会活動と区・自治会離れの関係性
- ・ 人口規模が小さい地域においても課題解決に取り組める制度設計
- ・ 行政が担うべきこと、地域が担うことの整理
- ・ 地域市民センターのあり方
  - 地域マネージャーの地元雇用、指定管理者制度、証明書発行、収納業務等現状の行政窓口サービス

上記の検討を進めるため、地域市民センターを通じて地域の状況を改めて把握します。